

TAKUの 我行我素

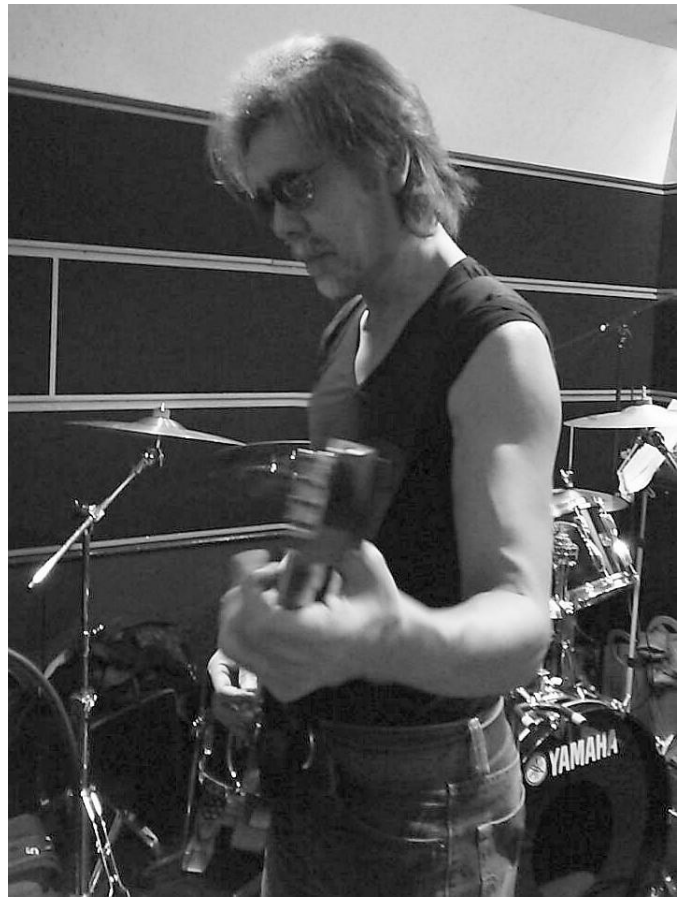
謹賀新年！

本年もよろしくお願いた
します m(_)_m



さて、いきなりで何なんですが、もう 2016 が始まっているわけですね (笑) とかなんとか書きつつも、これを書いているのは 2015 年末、しかも嵐さんの還暦記念ソロアルバムの制作真っ最中の大詰めのタイミンなので、正直どうも新年のご挨拶を語るというかんじではないんですが、というのも 2015 の銀蠅 35 周年と嵐さんの還暦お祝いイヤー企画も、銀蠅の 35 周年記念アルバム、35 周年記念ライブ、そして嵐さんの還暦記念バンド「嵐ちゃんとペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド」のデビューライブときて、残すはメインイベントの嵐さんの還暦記念ソロアルバムのリリースの準備という段階になってきています。

ちょうど今週は、嵐さんのボーカルの吹き込みが完了し、編集作業に大わらわなタイミングです。今回のレコーディングのメンバーは、銀の三人と、先日の「嵐ペパ」でもおなじみの、「TAKU BEAT WORKS」関連の面々。



ダウンロード配信時代以降、1 楽曲単体での認識感覚が普通な今。アルバムという、どうしてもシングルが集まったベスト盤的な雰囲気が多い中、今作は、あえてコンセプトアルバムという、アナログ LP のアルバムの手法でプロデュースしました。



嵐さんの 60 年の人生。そして横浜銀蠅をひきいてからの 35 年の人生、そして、これからの人生に対する思いがにじみ出てくるような

アルバムに仕上がったらいいなという感じです。完成していないので、まだ詳しくはお話
はできないですが、きっと永久保存盤的な重厚
な記念アルバムに仕上がると思います。発売日
まで期待して待っていてくださいね。(^-^b



とまあ、ここまでは近況報告めいたお話なの
で、せっかくだから 2016 に向けての抱負的な
お話はというと…みなさんご存知のように去
年我々は久々にアルバムをリリースいたしま
したが、あれにも新曲は入ってはいますが、く
くりとしては、35 周年記念のベスト盤だったわ
けで、結局、銀蠅のオリジナルのフルアルバ
ムは“ぶっちぎり八 (エイト)” 以来出ていな
いわけです。てことは、やっぱ次はオリジナル

アルバムですよ絶対。んで順番的にいうとお
次は“ぶっちぎり 9” になるわけなんです
が、俺個人的な感覚でいうと、“35” が
出たあとに、またわざわざ“9” に戻るの
もなんだかなあという気もするので、いっ
そのこと今後は、リリース時期のデビュー
からの周年にあわせて“36”

“37”、間が飛んで“40”とか、アルバム
には、そういうナンバリングが面白いの
ではないかなんてことを思っております。
今回の嵐さんのアルバムをプロデュース
してよけいに実感したんですが、銀蠅
メンバーも普通にいつの間にか 50 だ
60 だの年代。次のアルバム構想を
思案する際、さて、今の年齢の我々
としては、いったいどんな内容が
いいのであろうか? とか思うわけ
ですが、でももういくらなんでも、
不良がどうだ、暴走がどうだ、
オラオラオラの年齢ではないわけ
で、じゃあ今の我々にしか歌
えない楽曲とはなんぞや? という
命題に、目下取り組んでおりま
す。是非期待して下さいね。
ということで

今年も夜狼獅琥! (^-^b

TAKU